

第41回全国選抜フットサル大会東北大会

実施要項

- 1 名 称 第41回全国選抜フットサル大会東北大会
- 2 主 催 東北フットサル連盟
- 3 主 管 宮城県フットサル連盟、一般社団法人宮城県サッカー協会
- 4 後 援 一般社団法人東北サッカー協会
- 5 協 賛 株式会社ミカサ
- 6 日 程

＜開催日＞ 2025年7月12日（土）～13日（日）

＜会 場＞ タカカツアリーナ大崎（TEL：0229-24-0511）

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭4丁目5-2

7 参加資格

- (1) 一般財団法人日本フットサル連盟（以下「日本連盟」という。）に加盟承認された県フットサル連盟の選出チーム（以下「選抜チーム」という。）であること。
- (2) 選抜チームは、前号の県フットサル連盟に加盟するチーム（以下「加盟チーム」という。）3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームで全試合3チーム以上の選手がベンチ登録されなければならない。但し、不測の事態により3チーム以上の選手をベンチ登録できない場合（※（4）も含む）はその理由を書面で大会事務局に提出し承認を得られればその限りではない。
- (3) 選抜チームの選手は、加盟チームに登録された2010年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 選抜チームには最低3人以上の23歳以下（2002年4月2日以降に生まれた）選手を含むこと。
- (5) 外国籍選手（参加県に在住していること）は1チームあたり3人までとする。
- (6) 地域大会において、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (7) 日本フットサルリーグに参加しているチームに所属する選手（Fリーグ特別指定選手を含む）の出場は認めない。
- (8) 選手は、監督及び代表者を兼務してはならない。選手を兼務していないチーム役員がベンチ入りしている場合に限り、監督の兼務は認める。

- (9) 監督は、公益財団法人日本サッカー協会（以下「日本協会」という。）公認フットサル C 級以上の指導者ライセンスを保有していることが望ましい。

8 参加チームとその数

参加チームは、東北各県より選出された 6 チームとする。

9 大会形式

ノックアウト方式：前年度優勝の岩手県、前年度準優勝青森県をシードとする。その他組み合わせについて、宮城県フットサル連盟において抽選して決定する。

10 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球：MIKASA 社製フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員

5 名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、パンツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。選手着用ビブスも同様である。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号の付いたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツ

にも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については、1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみ認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

(キ) 参加申込締切日以後、ユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。

(ク) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

※ビブスは2色以上チーム側で用意すること。

④ キャプテンアームバンド：本連盟によって認められたものを着用しなければならない。

(6) 試合時間

1 回戦、準決勝、5 位決定戦、3 位決定戦、決勝：40 分間（各ピリオド 20 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間（1st ピリオド終了から 2nd ピリオド開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 1 回戦、準決勝、5 位決定戦、3 位決定戦：PK 方式により勝敗を決定する。

② 決勝戦：10 分間（各ピリオド 5 分間）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

12 懲罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会に出場する選手にあっては全国大会で、全国大会に出場しない選手にあっては、当該選抜チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

13 参加申込

- (1) 1チームあたり26名（選手20名、役員6名）を上限とする。
- (2) 参加申込用紙（データ形式）に必要事項を入力の上、所属県フットサル連盟を通じて行うこと。
- (3) 参加チームの所属する県フットサル連盟は、記入内容を確認した上で、データ（エクセル）形式と県フットサル連盟代表者印を押印したPDFデータの2つをメールにて下記申込先に送付すること。

申込先・問い合わせ先

宮城県フットサル連盟 理事長 芳賀秀太

携帯 090-7937-2130、メールアドレス shuta.h.731@gmail.com

- (4) 申込締切日：2025年6月20日（金）正午必着
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

14 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。
ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面で表示したものを示す。

15 組合せ

東北フットサル連盟において決定する。

16 参加料

1チーム45,000円とする。大会当日、大会本部に持参すること。

17 表彰

- (1) 優勝および準優勝チームに賞状を授与する。

- (2) 優勝チームは、2025年9月13日(土)～15日(月・祝)にプロシードアリーナ HIKONE (滋賀県彦根市)において開催される全国大会への出場権を得る。

18 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング(MCM)

チームの代表者と審判員との代表者会議、MCM は以下のとおりとする。

＜代表者会議＞

行わない。

＜MCM＞

当該試合の60分前に大会本部にて実施する。

19 その他

- (1) ピッチレベルの飲料は水のみとし、指定した場所(ベンチの保護シート上)でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
- (2) 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程、懲罰規程等)を遵守しなければならない。詳細については、日本協会のホームページを参照すること。[\(http://www.jfa.jp/\)](http://www.jfa.jp/)
- (3) 大会規定に違反し、その他不正行為等があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) 本実施要項に記載のない事項については、東北フットサル連盟理事会において決定する。
- (6) 大会の規律委員会は、主催および主管団体の代表者複数名により構成される。
- (7) 大会に参加する選手は、傷害保険(スポーツ傷害保険)に加入すること。また、必ず保険証又は保険証のコピーを持参すること。大会中のけが等についてはチームの責任で対処すること。東北フットサル連盟(主管協会、連盟含む)は、参加者の負傷、傷害に対しては、一切の責任を負わないものとする。
- (8) 宿泊および弁当については、各チームで対応すること。
- (9) SNS 投稿(静止画)は認める。

20 問い合わせ先

宮城県フットサル連盟 理事長 芳賀秀太